



全力・一体感～みんなで創る向陽の行事

台風21号の影響や、JRの運休が続いたことで体育大会は一週間延期されるなど、災害に翻弄された9月となりました。それでも、文化祭・体育大会では、例年通り中高が一体となって大いに盛り上りました。

平静(平成)から飛びたて！～文化祭

開会行事が終わる頃には雨も止みました。校庭にはうどんや唐揚げ、ワッフルなど高3の模擬店が並び、店先には長い列。この日ばかりは中学生も自由に買って食べることができます。体育館ではステージ発表、教室で

は展示発表があり、各学年で実行委員会を立ち上げ夏休みから取り組んできた成果をこの2日間に結集しました。中学1年生の発表は舞台発表です。向陽クイズと、ダンス・コーラスや漫才、体操・サッカーなど生徒個々の特技を生かした出し物と、ニュースVTRの構成で巧みにテレビ番組に仕上げ、最後は全員で「やってみよう」の元気な合唱でフィナーレ。80人

一人一役で、それぞれの個性が光る舞台でした。2・3年生は、劇と教室展示に分かれます。2年生の劇は、ダム建設から森の木を守るというストーリー。祖母と孫の語りを軸に、自然への想いを

未来につないでいくという展開は見事でした。展示は実際に生徒が捕ってきたメダカやエビなどの水槽を並べ、タッチプールには、大きなカメが長い首を伸ばしていました。苔を使った創作体験には、お母様方がたくさんチャレンジしていました。共に環境学の「自然」

をテーマとした発表でした。3年生の劇はスーパーマリオブラザーズの

今年の文化祭のテーマは「平静(平成)から飛びたて！」。10日、当日は朝から大雨でしたが、



世界をコミカルに再現し、最後は全員のダンスで締めくくりました。展示イベントは、教室にリアルなシーティングゲームの舞台を創り上げ、いつも順番待ちが並ぶほど盛況でした。先生の手を借りず自分たちで創り上げ、中学校の集大成を飾りました。



全力で頑張る楽しさ～体育大会

一週間延期され13日に行われた体育大会。向陽の体育大会は、中高4色に分かれて総合優勝を目指し、中高生が一丸となって全力で頑張ります。開会式は、高校生団長にリードされ、各ブロック全員でのユニークなパフォーマンスの披露から始まります。中学生はそれぞれの学年競技や大縄飛び、ブロック対抗リレーなどに出場し、得点を競います。トラック内では、それぞれの色のはっぴを着て、中高互いに大声で応援しあいます。どの競技でも全力で挑み、勝っても負けてもみんな笑顔です。今年度は黄ブロックの優勝で幕を閉じました。

